



JPI（日本計画研究所）主催
第 15559 回 JPI 特別セミナー

経済産業省「産業構造審議会グリーンイノベーションプロジェクト部会」

関根 泰 委員 特別招聘

グリーンイノベーションとカーボンニュートラル及び 水素・二酸化炭素等化学の現状と今後について

講師

経済産業省「産業構造審議会グリーンイノベーションプロジェクト部会」委員

早稲田大学 理工学術院 教授
先進理工学部・研究科 教務主任

せきね やすし
関根 泰
博士（工学）

（敬称略）

開催日時 ▶ 2021 年 7 月 16 日（金）

午後 4 時 30 分～午後 6 時 30 分

（開場：午後 4 時）

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

★東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分★

- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車両。
- ② 3 番出口を出て右手に 250 歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
- ③ 1 階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

民間参加費 ▶ 1 名 33,880 円（資料代・消費税込）

2 人目以降 28,880 円（社内または関連会社で同時お申込みの場合）

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1 名 16,500 円（資料代・消費税込）。

その他 □◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

2050 年気候中立に向けたトランジェントな技術として、水素の作り方・使い方や、水素のキャリアとしてのアンモニアや有機ハイドライドに関連した触媒技術、二酸化炭素の再資源化とパワートウガス・SAF・E-Fuel・グリーン LPG・E-Naphtha などのあり方や技術について、現状と今後を整理する。

1. 2050 年気候中立に向けて
2. トランジェントな技術として何が重要か
3. 解決していかなければならない課題は何か
 - （1）水素の作り方・使い方
 - （2）水素のキャリアとしてのアンモニアや有機ハイドライドに関連した触媒技術
 - （3）二酸化炭素の再資源化とパワートウガス・SAF・E-Fuel・グリーン LPG・E-Naphtha
4. これらを実現するために必要な基礎研究
5. 国際的な情勢ならびにその中での日本の立ち位置と今後の展望
6. 関 連 質 疑 応 答
7. 名 刺 交 換 会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1993 年 3 月 26 日 東京大学工学部工業化学科（現 応用化学科）卒業
1998 年 3 月 30 日 東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻博士課程修了
1998 年 4 月 1 日～2001 年 3 月 31 日 東京大学大学院工学系研究科 助手
2001 年 4 月 1 日～2003 年 3 月 31 日 早稲田大学理工学部 助手
2003 年 4 月 1 日～2006 年 3 月 31 日 早稲田大学ナノ理工学研究機構 講師
2006 年 4 月 1 日～2007 年 3 月 31 日 早稲田大学先進理工学研究科 講師
2007 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日 早稲田大学先進理工学研究科 准教授
2012 年 4 月 1 日～現在 早稲田大学先進理工学研究科 教授

2018 年 4 月 9 日から 国立研究開発法人 科学技術振興機構 さきがけ「電子やイオン等の能動的制御と反応」研究総括
2011 年 4 月 1 日から 科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー
2018 年 12 月 4 日から 文部科学省・経済産業省 エネルギー・環境技術のポテンシャル・実用化評価検討会 有識者委員
2018 年 2 月 22 日から 日本学術会議 連携会員
2018 年 5 月 1 日から 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 NEDO 未踏チャレンジ 2050 プログラムオフィサー
2015 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日 文部科学省 第 8 期環境エネルギー科学技術委員会 委員

○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33,880 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28,880 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)
行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1 名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ☐ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。
(お申込日から 3 営業日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4 2 5 4 1 6 1 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ)
をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等での振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9 桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催 1 週間前 (2021 年 7 月 9 日) 17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。
その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様のご欠席の場合は、1) 代理の方のご参加、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、
ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日 本 計 画 研 究 所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からの申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2021年7月16日(金) 開催 第 15559 回

「グリーンイノベーションとカーボンニュートラル及び
水素・二酸化炭素等化学の現状と今後について」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からの申込みは、
検索画面よりセミナー番号を
入力してください。

15559

検索

選択

申込

(フリガナ)

申 込 記 入 欄

年 月 日

会社・
団体名

所在地 〒

電話 () -

FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所 属 部 署 ・ 役 職 名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備
考
欄

■個人情報の取扱いについて
(必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、
個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。
〔日 本 計 画 研 究 所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集・企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☐を入れてください。

☐